

令和3年12月13日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：あすかケアホーム

施設種類：地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）

会議開催日時：令和3年12月11日（土） 14時～14時30分

開催場所：あすか福祉センター中ノ島 1階ホール

出席者：

（人数）

利用者	1人	知見を有する者等	1人
利用者家族	1人	地域包括支援センター職員	人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			6人

【議題】

- 1) ご利用者様からのご意見、ご感想
- 2) 入居状況ならびにサービス実績報告について
- 3) 行事報告
- 4) 行事予定
- 5) 意見交換、その他

【活動状況】

- ・運動会
- ・外出（もみじ狩り）
- ・紙芝居
- ・豚汁&おにぎり作り
- ・クリスマスの飾り付け

【会議の内容】 評価、要望、意見等

議題1 ご利用者様からのご意見、ご要望

- ・ここでゆっくりするのもいいが、たまにはうちにも帰ってみたい。
- ・ご飯もおやつもおいしい。

議題2 入居状況ならびに実績報告について

添付資料にて報告。

10月11月それぞれ、入居1名、退居1名ずつあり。

議題3 行事報告

・運動会 島根県内で新型コロナのクラスターが発生していた時期の開催だったので、当初の予定よりも競技を減らしたり変更した。「パン釣りゲーム」では、パンだけでなく魚や星も混ぜていたが、ご利用者様は皆さんうまくパンを狙って釣り上げていた。

・外出（もみじ狩り） 二日間、4回に分かれて外出。一日目は、絶好の天気で、美都方面や万葉公園で下車し、外の空気を吸うことができた。

・紙芝居 2作品を、施設長が読んだ。臨場感たっぷりの語りに、皆さん集中されて聞いていた。

・豚汁&おにぎり作り ご利用者様それぞれ役割分担をして、皮をむく、切る、ちぎるなどの工程をおこなった。おにぎりは、ご自分のを握っていただいた。

・クリスマスの飾り付け 限られたご利用者様だけがするのではなくできるだけ多くのご利用者様が関わられるように、一日を通してホールに飾りを置き、空いた時間を見つけては一緒に飾り付けをした。

議題4 行事予定

・12月…クリスマスレク

忘年会

・1月…初詣

新年会

議題5 意見交換・その他

【理事長より】

- ・新型コロナの感染拡大状況で、面会の制限など随時おこなってきた。現在は全国的に感染状況が少し落ち着いており、面会は引き続き応接室だが、外出は自由としている。
- ・オミクロン株が流行の兆し、外国ではファイザー製ワクチンを3回接種しても感染したとの報告もある。ワクチン接種しても感染対策は必須だろう。あすかのご利用者様は、3から4月頃に3回目の接種になるのではないか。
- ・インフルエンザの発生は益田市内はまだ聞かない。例年なら益田市でももう発生の報告があるころ。ワクチンについては、去年は例年の3割の入荷、今年はさらにそれよりも3割のみの入荷とのこと。
- ・面会関係の補助金を活用し、タブレットの購入と面会室の空気清浄の設備を検討しているところ。
- ・先日のスタッフ会で、接遇に関して再度スタッフと勉強会をした。面会制限もあり、ケアホームは閉鎖された空間になっていて、気のゆるみが出がちだが、気を引き締めるよう施設長からも話した。

【ご家族より】

- ・滋賀県在住の娘が母に会うことができた。ガラス越しではあったが、きちんと「娘」と言うことも分かってもらえたとし、喜んでいた。

【有識者より】

- ・新型コロナのワクチンは8ヶ月あけるよう言われているが、国は前倒ししたい様子。ワクチン自体は確保しているが、いつ入ってくるかが分からない状態。

【市役所職員より】

- ・法人全体で行動制限をしているからこそ、こうして工夫して行事やご利用者様の楽しみができているのだろうなと感じた。普段の生活も、皆さんで気を付けているのだろうなと思うと、頭が下がります。
- ・自宅で生活されている人から、コロナの影響でサロンに出かけることができないという意見がある。国の交付金を使い、感染対策をして活動継続している。できる事をするしかないが、いまコロナの感染が少ないので、このまま収束に向かうことを願う。

次回開催日：令和4年2月12日（土）